

産業廃棄物処理計画書

2017年 6月 27日

大分県知事
広瀬 勝貞 殿



提出者

住 所 大分県宇佐市院内町香下1703
氏 名 株式会社キリウ大分
取締役社長 大本 修



(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0978-42-6222

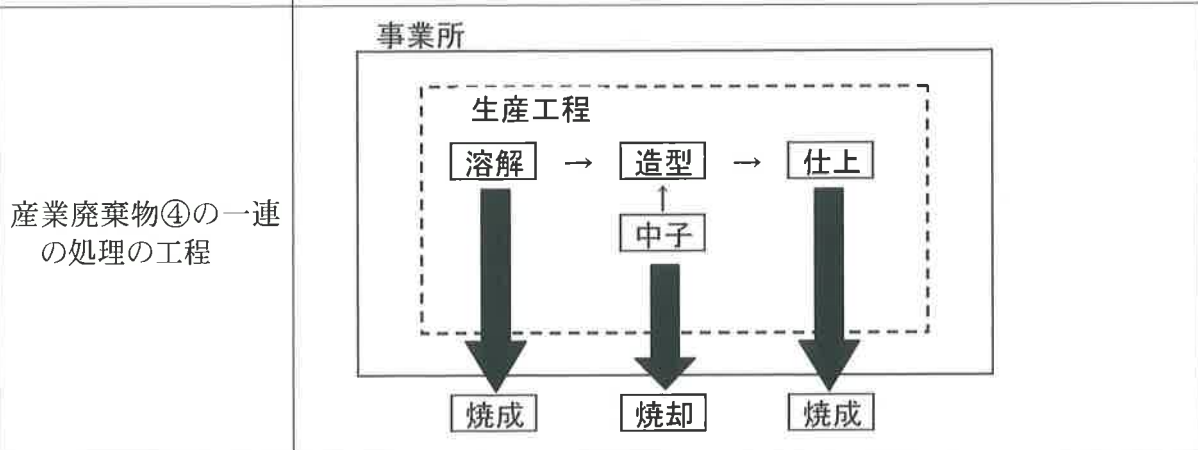
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他

その処理に関する計画を作成したので、提出します。

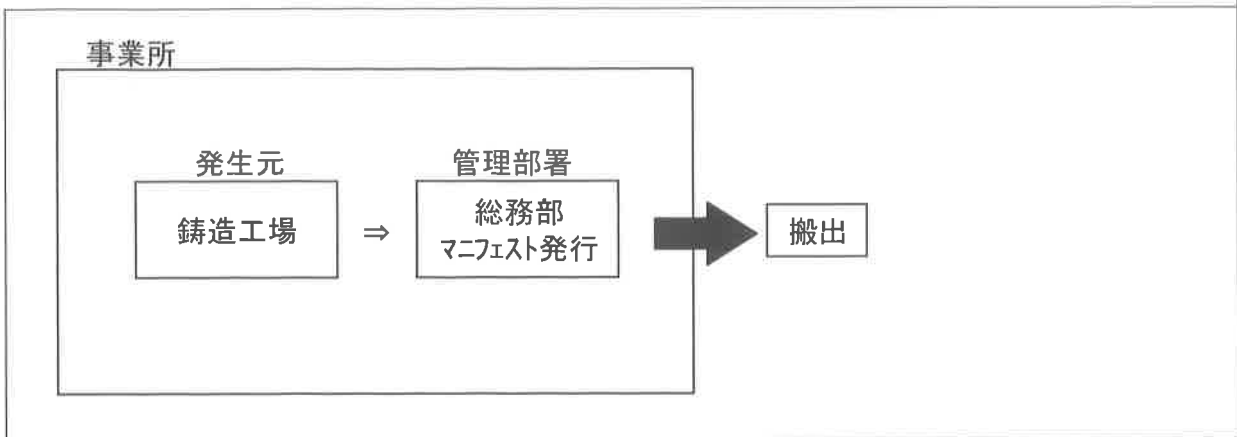
事業場の名称	株式会社キリウ大分
事業場の所在地	大分県宇佐市院内町香下1703
計画期間	2017年4月1日～2018年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	輸送用機械器具製造業
② 事業の規模	4,108百万円
③ 従業員数	131名



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（2016年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	鉍さい	
	排出量 (溶解原単位)	0.254 t	t
	(これまでに実施した取組) ・セメント材料として再利用 ・鋳物砂の骨材として再利用		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	鉍さい	
	排出量 (溶解原単位)	0.241 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・形状、方案の改善による中子砂（鉍さい）の削減 ・溶解原単位を5%削減。		

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・別紙1のとおり
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・別紙1のとおり

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（ 2016 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組) ・別紙1のとおり		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・別紙1のとおり		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（ 2016 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組) ・別紙1のとおり		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・別紙1のとおり		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（2016年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組) ・別紙1のとおり		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・別紙1のとおり		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（2016年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	鉍さい	
	全処理委託量	0.254 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	t
	再生利用業者への処理委託量	0.254 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	t
	(これまでに実施した取組) ・別紙1のとおり		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	鉱さい	
	全処理委託量	0.241 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	t
	再生利用業者への 処理委託量	0.241 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・別紙1のとおり		
※事務処理欄			